



冬の連続公開講座のお知らせ

北陸学院大学・特別公開講座〈この地に生きる②〉

～市民・地域住民・高校生に開かれた自由な学びの場です～

「女性として 母として ありのままを 生きる」

講演：宮 文子氏 & トーク（宮 文子氏×金森俊朗）

宮 文子氏の経歴

- ・1951年 東京生まれ。19歳のとき金沢美大へ進学。染め織りを学び、その後結婚。以来金沢に在住。
- ・自宅にて「あや工房（金沢市鈴見台）」主宰。
- ・ご息が通う「ぼれぼれ工房山の家」（三小牛町）の染め織りのサポート。
- ・金沢大学にて作業療法染め織り実習の非常勤講師。
- ・自宅にて月一回オープンカフェ「ゆき喫茶」（毎月第四日曜）を11年間続けている。

講演・トーク内容

学生時代に受けたジェンダーへのこだわりを根っこに、染織作家として創作及び普及活動に。またハンディキャップを持つ息子さんの母として、子育てとバトルな日々。息子さんが通っている「ぼれぼれ工房山の家」の裂き織りや草木染め等のサポートもしている。これまで歩んできた道のりをありのままに語る。

★「ぼれぼれ工房山の家」（パンフレットより）…当大学の横に位置する

〈平成21年、金沢市の郊外の山里に知的障害を持つ方の生き場として創作活動をしたり、仕事をする場として開設。地域の人たちとの交流を持ちながら、一方的に支援を受けるのではなく、能力、効率だけではないゆったりと生きる楽しさを社会に発信する側としての活動を行っています。「ぼれぼれ」とは、スワヒリ語で「のんびり、ゆっくり」という意味。〉

● 3月3日（土） 午後13時30分～16時

北陸学院大学にて （参加無料）

（〈この地に生きる①〉は「青年・農・食・ふるさとに希望をつなぐために」をテーマに山下冷治・水野スウさんを招いて昨年実施しました。）

申し込み・お問い合わせ先（当日参加も大歓迎）

北陸学院大学地域教育開発センター

Tel 076-280-3855 Fax 076(280)3851 メール redec@hokurikugakuin.ac.jp